

## ディスポーザブル注腸造影剤 バリエネマ・バリエネマ300・バリエネマLC 容器チューブの目盛り表示追加のご案内

医療関係者 各位

謹啓

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さてこの度、弊社販売のディスポーザブル注腸造影剤「バリエネマ」・「バリエネマ300」・「バリエネマLC」につきまして、容器チューブのノズル部に目盛りを表示いたしましたので、下記の通りご案内申し上げます。

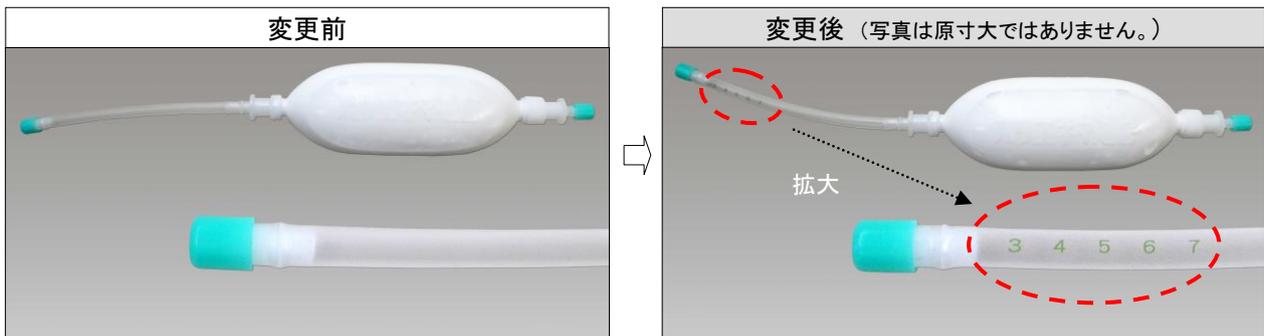
何卒ご了承賜りますようお願い申し上げますとともに、今後ともより一層のご愛顧を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

記

### 1. 変更内容

(1) 容器チューブのノズル部に目盛り表示「3 4 5 6 7 (緑色で表示)」を追加しました。(写真：バリエネマLC)



(2) 新 取扱い説明書について (バリエネマ・バリエネマ300・バリエネマLC 共通)

- 容器チューブの目盛り表示追加に伴い、使用者用取扱い説明書を改訂し、添付文書の関連する項目についても改訂しました。

【新 取扱い説明書 見本】(左：おもて、右：うら)

**使用前の準備** おもて

バリウムを大腸粘膜にむらなく付着させ良好な画像を得るためには、下記の手順でバリウムソルを均一に“再分散”させます。

- よく温める**  
バリウムを熱い水で温めます。(体温程度)
- よく振る**  
強く揺とうしてください。(上下の揺とう幅30～40cmで30～40秒、10秒程度)
- 再分散をよく確認する**  
容器を横にし、液面の線が見えるように持ち、噴霧を中心に適切に揺とうする速度でゆっくりと1回転させ、下部のように液面の線が連続して見えることを確認します。もし液面の一部が見えない場合は、再度十分な揺とうを行ってください。

温度	バリウム300の温度(参考)
30℃	約15分 約35分
40℃	約5分 約15分 約30分
50℃	約3分 約10分 約20分
60℃	約2分 約5分 約10分

**うら**

- 送気球を空気球入口にセットしておきます。
- 挿入する  
チューブに表示している数値を目安にし、深くまで挿入しないでください。腸を傷つけるおそれがあります。
- 先端のキャップを取り外し、挿入する部分に潤滑剤(オリーブ油、ワセリン、グリセリン等)を塗り、滑らかにします。
- 1-1の順に行ってください。

## 2. 変更品の出荷時期

品名	包装規格	JANコード	変更品ロット(使用期限)	出荷開始時期
バリエネマ	5個	4987376568517	EPO70(2017年5月)	2014年6月
	10個	4987376568524	EPO70(2017年5月)	2014年9月
バリエネマ 300	5個	4987376568616	FKO50(2016年6月)	2013年10月
	10個	4987376568623	FKO30(2016年6月)	2013年10月
バリエネマ LC	5個	4987376568715	EK150(2016年5月)	2013年11月

・流通在庫状況により医療機関様への供給時期が前後する場合がありますので、何卒ご了承下さい。

## 3. その他

・個装箱には、包装仕様変更品を表示いたします。

以上